

ワゴンとSUVを融合した新しい軽自動車、誕生

HUSTLER

今までなかった全く新しいジャンルの軽自動車をスズキが作り上げた。ハスラーと名付けられた軽クロスオーバー車は、軽ハイトワゴンの使い勝手のよさとSUVの走破性をあわせ持ち、ディテールにこだわったスタイルは個性的で眺めていても飽きない。高められた最低地上高と大径タイヤにより雪道や林道も不安なく走ることができ、一方で室内空間は軽ハイトワゴンと同等で日常の足として使っても違和感はない。エネチャージや新アイドリングストップ機構などエコ・テクノロジーも惜しげなく投入され、JC08モード燃費29.2km/L(2WD・CVT車)と環境性能も確保。毎日の買物から高速道路での移動を含むアウトドアレジャーまで、幅広く活躍してくれるハスラーの魅力にぐっと迫ってみよう。



デザインメーター

テーブル機能付インパネボックス

カラフルな内装

15インチアルミホイール



発行所

日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

スズキ

ハスラー

特集号



低燃費
29.2km/L
2WD・CVT車
[JC08モード]



ワゴンとSUVを融合した新しい軽自動車、誕生

アウトドアで活躍する豊富なアクセサリ

HUSTLER

さまざまなアウトドアシーンに対応するアクセサリが豊富なハスラーの魅力のひとつだ。ラゲッジ後端に座ってブーツ脱着もOKのスキー&スノーボード仕様、カーテン&タープによる電動シャワー室も設置可能なサーフィン仕様、天井にロッドホルダーを収納できるフィッシング仕様、さらにプライバシーシェードでサイドウィンドウをふさぎ、車内を部屋のように使える車中泊仕様まで、目的に沿ったアウトドア用アクセサリパッケージが用意されている。走破性を駆使して自分だけのポイントにたどり着き、そこで快適なアウトドアライフを満喫する。そんな使い方もできるハスラーの可能性は無限だ。



キャンプイメージ

フィッシングイメージ

長尺物もすっきり収納



先進安全技術 HUSTLER

ハスラーは4種類の先進安全機能を備えている。「レーダーブレーキサポート」はレーザレーダーが前方を監視し、5~30km/hの低速走行中に衝突が回避できないと判断した場合は自動ブレーキが作動。衝突を回避するか、あるいは衝突時の被害を軽減してくれる。また、前方に障害物があるのに10km/h以下でアクセルを急に踏み込んだ場合、レーザレーダーの検知によりエンジン出力を抑えて急発進を防ぐ「誤発進抑制機能」や、55km/h以上で走行時に急ブレーキを踏むとハザードランプが自動点滅して後続車に注意をうながす「エマージェンシーストップシグナル」も装備。タイヤのスリップを感知して姿勢の急な変化を防ぐESP(車両走行安定補助システム)も備え、幾重ものバリアーで安全性を確保している。

スズキ ハスラー 主要諸元表

	5ドア													
	A		G		Gターボ		X		Xターボ					
駆動方式	FF(前2輪駆動)		フルタイム4WD		FF(前2輪駆動)		フルタイム4WD		FF(前2輪駆動)		フルタイム4WD			
トランスミッション	5MT	インパネシフトCVT	5MT	インパネシフトCVT	5MT	インパネシフトCVT	5MT	インパネシフトCVT						
全長×全幅×全高(mm)	3,395×1,475×1,665													
室内寸法(mm)	長				2,160									
	幅×高				1,295×1,250									
ホイールベース(mm)	2,425													
トレッド前/後(mm)	1,290×1,290													
最低地上高(mm)	(2WD)180 (4WD)175													
車両重量(kg)	750	770	800	820	770	790	820	840	810	860	800	850	820	870
乗車定員(名)	4													
性能	燃料消費率 JC08モード (スズキ社内測定値)(km/L)													
	23.4	26.0	23.2	25.2	24.4	29.2	24.4	28.0	26.8	25.0	29.2	28.0	26.8	25.0
最小回転半径(m)														
4.6														
エンジン	型式													
	ROSA型													
	種類	水冷4サイクル直列3気筒						水冷4サイクル直列3気筒 インタークーラー付			水冷4サイクル直列3気筒		水冷4サイクル直列3気筒 インタークーラー付	
	最高出力(kW/rpm)ネット	38/6,000						47/6,000			38/6,000		47/6,000	
	最大トルク(N·m/rpm)ネット	63/4,000						95/3,000			63/4,000		95/3,000	
燃料タンク容量	27													
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン													
タイヤ	165/60R15 77H													
主ブレーキ形式	無鉛レギュラーガソリン													
	前	ディスク				ベンチレーテッドディスク				ディスク		ベンチレーテッドディスク		
後	リーディング・トレーリング													

燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。



遊び心あふれるボディに最新技術と機能性を凝縮



軽ワゴンの室内空間とラフロード走破性を両立

ワゴンRと共通のプラットフォームを採用したハスラーは、大人4人がゆったりくつろげる室内スペースを確保。最低地上高を高めた分、シートのヒップポイントも20mm以上高くなり、乗り降りが楽になった点も特筆できる。その最低地上高は180mm (2WD車)まで高められており、ワダチのある林道や雪道などを不安なく走ることができる。その最低地上高は180mm (2WD車)まで高められており、ワダチのある林道や雪道などを不安なく走ることができる。その最低地上高は180mm (2WD車)まで高められており、ワダチのある林道や雪道などを不安なく走ることができる。



体感的にも視覚的にも広々とした室内空間

インテリア

色や造形にこだわったインテリアもハスラーの大きな魅力だ。ヘッドランプと同じく丸形にこだわったメーターリングや左右のルーバー、ボディ色に対応したパイピングが施されたシートなど、そのこだわりは隅々までおよんでいる。室内をカラフルに彩るカラーパネルはインパネだけでなく前後ドアのトリムにも配され、アクセントを効かせながらもセンスよく仕上げられている。色が変わるメーター上部ランプや、アニメーションで車両状態を示すマルチインフォメーションディスプレイも楽しい。



軽ワゴンなみの室内を実現



車体色のパッションオレンジはカラーパネルにも採用



使い勝手に優れた機能・装備

シートアレンジやインテリア素材にもこだわり、使い勝手や収納機能を充実。助手席シートバックテーブルはアウトドアで重宝するし、室内空間を隅々まで有効利用した収納スペースは、日常使用はもちろん小物を活用するレジャーシーンで大活躍するはずだ。リアシートはワンタッチでダブルフォールディングが可能で、容量のあるラゲッジスペースが得られるのに加え、ラゲッジフロアには拭き取りやすい樹脂素材を採用。雪や泥、海水などの付着したギア類を躊躇なく積むことができる。CVT車は温水カットバルブの採用でヒーターが効き始めるのが早く、リアヒーターダクトも備えるなど寒冷地やスキー場などで重宝する機能が充実している。



シートバックテーブル (Aを除く)



汚れを拭き取りやすい素材のラゲッジフロア



多彩なシートアレンジが可能

エクステリア

Aピラーを立てたボクシーなデザインがまず目を引くハスラー。さらにジムニーを思い起こさせる丸形ヘッドランプ、高い位置にバンパーがあるように見えるフロントデザイン、ホイールアーチやサイドシル下部を覆うブラックの樹脂モールなどがオフロードカー的な雰囲気を演出。ディテールまでこだわった造形が楽しい。ボディカラーもワクワクするような色がそろえられ、2トーンルーフ専用ルーフレールも用意。見るだけでも楽しいクルマに仕上がっている。



SUVテイストで存在感のあるフロントマスク



ENGINEER'S VOICE



ハスラー開発者 スズキ 沼澤 正司さん

最強のオフロードカーであるジムニーと、ワゴンRがリードしてきた軽ハイトワゴンの使いやすさや快適性をあわせ持つクロスオーバー車として開発したのがハスラーです。ふだんは生活の足として使い、アウトドアへ出かけたときはSUV並みの走破性と使い勝手を発揮できるクルマになれば、と考えて作り上げました。アウトドアを楽しむには高速道路での移動も欠かせませんが、高速走行も快適にこなせるようにサスペンションのセッティングも見直しています。ディーラーのショールームなどではまずハスラーならではのエクステリアを味わっていただき、室内ではテーブルに早変わりする助手席の使いやすさなどもぜひ見ていただきたいですね。

雪道に強い!

基本性能

ワゴンRなどで進化させてきた高い基本性能をハスラーにも搭載。減速時に発電した電力をリチウムイオン電池に蓄え、走行時の発電を最小限に抑えて燃費向上を図るエネチャージ、ブレーキを踏んで13km/h以下になると自動でエンジンをストップさせる新アイドリングストップ機構を採用。クロスオーバー車とはいえ燃費向上に関しては抜かりはない。また、アイドリングストップで停止した際、蓄冷材によりエアコンの温度上昇を抑えるエコクールを搭載し、そのアイドリングストップ開始と再始動のタイミングを調整できる「アイドリングストップ空調設定カスタマイズ機構」も新たに採用。燃費優先、標準、快適優先の3モードでアイドリングストップ時間を選ぶことができる。



R06Aエンジン



ターボエンジン

4WDの新機能—雪道に強いSUV

オフロード走行も苦にしないハスラーの4WD車 (CVT車) は、軽自動車初となる本格的な駆動制御システムを備えている。フットブレーキを操作しないでも、急勾配を一定速度(約7km/h)で確実に下ることができる「ヒルディセントコントロール」は、オフロードでありがちな不意な姿勢変化を防いで安全性を確保。「グリップコントロール」はスリップした車輪に自動ブレーキをかけて制御し、雪道やぬかるみなど滑りやすい路面でもスムーズに発進が可能だ。これらの制御システムと15インチ大径タイヤの組み合わせにより、不整路も特殊な運転技術が必要とせず走破できる。ちなみにこうしたシステムの作動状態もマルチインフォメーションディスプレイで確認できる。



フロントサスペンション (左) と 4WDリアサスペンション

低燃費運転を支援

ハスラーのメーターには低燃費運転をサポートする工夫がなされている。「ステータスインフォメーションランプ」と呼ばれるメーター上部のイルミネーションは通常運転時は青、燃費効率のいい運転状態では緑、エネチャージ作動時には白と3色に変化。さらにメーター下部の「マルチインフォメーションディスプレイ」にはタコメーターや平均燃費、エコスコアなどに加え、イグニッションON/OFF時はアニメーションを表示。クルマに乗るたびに楽しい気分にならせてくれる。



通常運転 エコ運転 エネチャージ作動時

上級SUVに匹敵する 走破性

